

佐賀県感染症発生動向調査速報

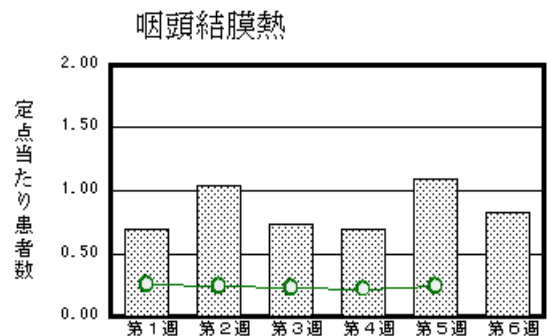
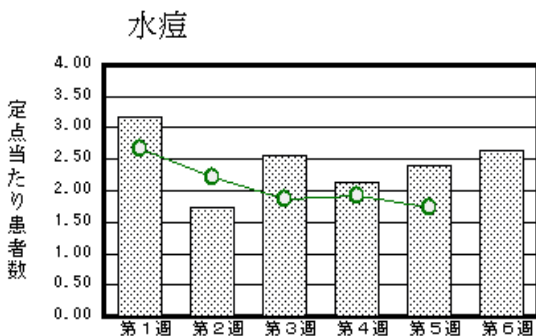
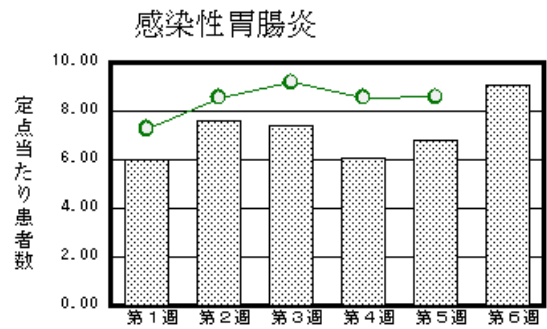
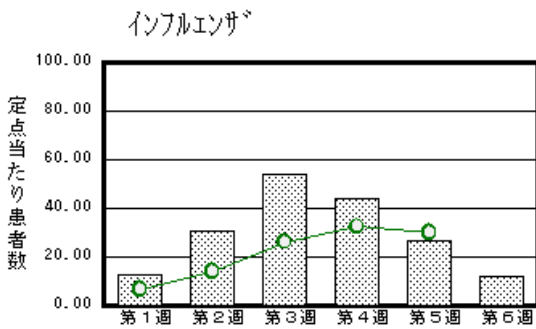
平成18年第6週 平成18年2月6日(月)～平成18年2月12日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(460名) 感染性胃腸炎(209名) 水痘(61名)
突発性発しん(21名) 咽頭結膜熱(19名)
- 【インフルエンザ】患者報告数が減少しました(1044名 460名)が、定点当たりの患者報告数はまだ多い状態です。2月10日に病原体定点より提供された1検体からインフルエンザウイルスA香港型(A/H3)が検出されました。日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、うがい、手洗い等感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(157名 209名)。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kannsennseihp/tem.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2006年第4週号 (1月23日～1月29日) 要点

・ 発生動向総覧	<第4週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降、増加が続いており 過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第4週の定点当たり報告数は全国レベルで32.4となり 増加が続いている <インフルエンザ脳症> インフルエンザの感染に伴い、急速に進行する脳障害と定義される
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2005/06シーズン
・ 速報	<今週は該当記事はありません>
・ 海外感染症情報	イラクでの鳥インフルエンザ流行状況 / トレコでの鳥インフルエンザ流行状況 / インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / スーダンでの髄膜炎菌性疾患の流行状況
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

佐賀県感染症情報センター

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成18年第6週

平成18年2月6日 (月) ~ 平成18年2月12日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第5週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	76 5.85	73 14.60	135 19.29	64 12.80	112 12.44	460 11.79	1044 26.77	141222 30.09
小児科 (23)	RSウイルス 感染症		1 0.33			1 0.20	2 0.09	3 0.13	507
	咽頭結膜熱	6 0.75	8 2.67	1 0.25	2 0.67	2 0.40	19 0.83	25 1.09	730 0.24
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	5 0.63	6 2.00	3 0.75		2 0.40	16 0.70	25 1.09	6209 2.04
	感染性胃腸炎	52 6.50	36 12.00	54 13.50	20 6.67	47 9.40	209 9.09	157 6.83	26104 8.58
	水痘	11 1.38	22 7.33	5 1.25	1 0.33	22 4.40	61 2.65	55 2.39	5285 1.74
	手足口病							8 0.35	245 0.08
	伝染性紅斑			1 0.25		2 0.40	3 0.13	9 0.39	741 0.24
	突発性発しん	7 0.88	3 1.00	6 1.50	3 1.00	2 0.40	21 0.91	18 0.78	1547 0.51
	百日咳								14 0.00
	風しん								9 0.00
	ヘルパンギーナ								97 0.03
	麻しん (成人 麻しんを除く)								4 0.00
流行性耳下腺炎	3 0.38	4 1.33			1 0.33	3 0.60	11 0.48	12 0.52	3787 1.24
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								16 0.02
	流行性角結膜炎	2 1.00				1 1.00	3 0.75	3 0.75	490 0.76
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								6 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17	1 0.17	7 0.02
	マイコプラズマ肺炎	3 1.50					3 0.50	2 0.33	124 0.27
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			1 1.00			1 0.17		6 0.01
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は4週分 (患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成18年第6週 平成18年2月6日(月)~平成18年2月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	2	6ヶ月未満		1		1	1									6ヶ月未満								
12ヶ月未満	10	12ヶ月未満	1	1		12	3			17						12ヶ月未満								
1歳	34	1歳	1	4	1	32	20			4						1歳					1			
2歳	36	2歳		1	1	22	5		1						2	2歳					1	1		
3歳	31	3歳		2	1	22	12		1							3歳								
4歳	24	4歳		1	2	23	7								3	4歳								
5歳	42	5歳		3	3	16	8								4	5歳								
6歳	28	6歳		2	2	20	4								1	6歳								
7歳	26	7歳			1	5	1								1	7歳								
8歳	15	8歳			2	9										8歳								
9歳	24	9歳		1	1	4										9歳								
10歳~14歳	55	10歳~14歳		1	1	30			1							10歳~14歳					1			
15歳~19歳	22	15歳~19歳				1										15歳~19歳								
20歳~29歳	25	20歳以上		2	1	12										20歳~29歳		2		1				
30歳~39歳	32															30歳~39歳								
40歳~49歳	23															40歳~49歳								
50歳~59歳	18															50歳~59歳								
60歳~69歳	7															60歳~69歳		1						
70歳~79歳	2															70歳以上								
80歳以上	4																							
合計	460	合計	2	19	16	209	61		3	21					11	合計		3		1	3	1		
前期計	1044	前期計	3	25	25	157	55	8	9	18					12	前期計		3		1	2			
当期間/前	0.44	当期間/前	0.67	0.76	0.64	1.33	1.11		0.33	1.17	***	***	***	***	0.92	当期間/前	***	1	***	1	1.5	***	***	
増減数	-584	増減数	-1	-6	-9	52	6	-8	-6	3					-1	増減数					1	1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

